

- ・ 2018年10月、ファイザーとの共同パートナーシップを通じて Cerevel Therapeutics を設立
- ・ 2020年6月、経営破たんした豪航空会社ヴァージン・オーストラリア買収合意
- ・ 2022年10月、ヘルスケア・ライフサイエンス企業のシティウステックへの投資と戦略的パートナーシップを発表

日本での主な投資実績は以下の通り。

- ・ 2007年1月、サンテレホンを日本産業パートナーズ(JIP)と50%ずつ出資するJIP-Iによる株式公開買い付け(TOB)を実施、2012年12月、日東工業に売却
- ・ 2008年6月、ディーアンドエムホールディングスの株式公開買い付けを発表。同年12月に上場廃止。2017年3月、米国 SOUND United LLC に売却
- ・ 2009年12月、ベルシステム24:営業戦略の強化、コスト構造最適化、追加M&A戦略の立案、2014年7月、伊藤忠にベルシステム24の49.9%譲渡を発表。2015年11月上場(6183)
- ・ 2011年10月、すかいらーくを野村ホールディングス子会社などから全株式を、約1600億円で購入すると発表。その後、2014年10月に株式上場(3197)
- ・ 2012年7月、通信販売専門チャンネルのジュピターショップチャンネル(JSC)を買収し、アジア市場への海外展開、インターネットチャネル対応、顧客基盤・マーケティングの拡充を目標あげており、2016年全保有株式をケーブルテレビ事業大手のジュピターテレコム(JCOM)に売却
- ・ 2014年2月、インターネット調査会社マクロミル:オランダの同業他社の買収等による海外市場展開、新サービス開発等を提供し、2017年3月に上場(3978)を実現
- ・ 2015年3月、大江戸温泉物語:新規出店戦略の推進、マーケティングの強化、仕入購買・店舗オペレーション強化を含めたコスト最適、2016年8月、大江戸温泉リゾート投資法人として、上場成功(3472)。2022年1月、ローンスターに売却
- ・ 2015年4月、雪国まいたけにTOBを実施、同年6月に上場廃止。2017年に49%を米卸大手の神明へ株式売却し、2020年9月に再上場(1375)に成功
- ・ 2015年5月、日本風力開発:新規風力発電所の開発推進、メンテナンス体制の強化、資金調達最適化
- ・ 2017年12月、総合広告代理店アサツーディ・ケイ(ADK):特定の事業パートナーとの業務提携解消、構造改革支援、デジタル・コンテンツ戦略強化等「オープン・ネットワーク型」グループへの転換、成長分野投資等を支援
- ・ 2020年8月、医療・介護・保育事業ニチイ学館の経営陣と組み、MBOによる非公開化を実施し、財務管理体制強化、オペレーション改善、コスト構造最適化、M&A等のサポート
- ・ 2022年10月、日本産業パートナーズ(JIP)、ジャパン・インダストリアル・ソリューションズ(JIS)からなる日米ファンド連合による日立金属の株式公開買い付け(TOB)成立
- ・ 2023年1月、インパクトホールディングス(6067)の公開買い付けの開始を発表

参考資料:

- ・ Bain Capital homepage:
<https://www.baincapital.co.jp>
[Bain Capital](#)

【広告審査番号:AD2023024】